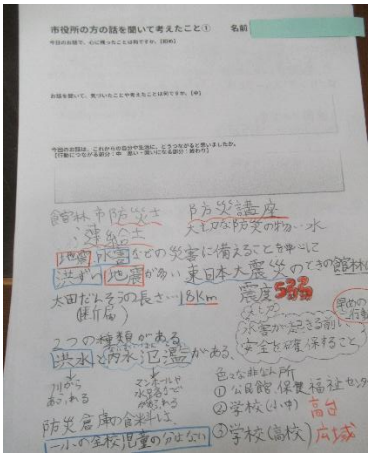
5年生 「安全」についての学習

５年生は３学期の総合的な学習の時間に「わたし・家族・地域で守る命」という単元を設定し、「地域防災活動を調べよう」という目標を定めて、学習を進めています。１月１５日には市役所安全安心課の職員と防災士さんが来校され、クラス毎に専門的な立場からご指導いただきました。防災とは？館林で災害が起こったら？等について子どもたちは考えたり、避難所での生活の様子を聞いて新たな発見をしたり、また新聞紙で簡易スリッパを作ったり・・・たくさんの学びがありました。



左の写真のように、子どもたちは学んだことをワークシートにまとめました。今後、子どもたちは東日本大震災で被害を受けた仙台市の小学校の元校長先生から話を聞く学習を予定しています。さらに第一小学校にある防災倉庫にはどんなものがあり、どのように使われるのか等の学習を通して安全に向けた意識を高め、行動できる力を育てていきたいと考えています。